

さらに充実!! 常任委員会の活動レポート

総務

救命講習の実施（7月18日）

救命率の向上へ

小川消防署において救命講習を受講し、AEDの取扱いや心臓マッサージを実際に行いました。

応急手当の重要性を再認識するとともに講習修了後は「AEDの取扱いは我々に任せろ」と言わんばかりの自信にあふれる笑顔が見えました。



心臓マッサージの10分間は長く感じた

経済建設

商工会との意見交換（10月8日）

中小企業の経営改善へ

加入状況や様々な支援業務について映像を交え、説明を受けました。

町内の中小企業・小規模事業主の経営改善や、地域振興・関連団体との連携など多岐にわたる役割・活動について学ぶことができました。



町の中小企業を支える小高事務局長

3 常任委員会の調査研究

総務

テーマ：「デジタルによる持続可能なまちづくり」

目的：誰一人取り残さないDXによる住民サービスの向上に資するため

視察先：静岡県小山町・埼玉県庁ほか

経済建設

厚生文教

（共通）テーマ：「若年女性が求める就業機会の創出と労働参加につながる環境整備」

目的：若年女性の移住定住と「消滅可能性自治体」からの脱却に資するため

視察先：静岡県長泉町・山梨県忍野村ほか



力強い一歩

議長 高橋 功人

「道の駅リニューアル」関連議案への対応を振り返ると、周辺整備に関する増額予算で初めて「集中審議」を行いました。また、本体工事の工期延長等による請負契約変更の追加議案では、複数の議員が真剣に討論を交わし採決に臨みました。さらに、閉会直後には、議会の総意として「要望書」（P.14 参照）を執行部に提出。一連の取組に、16人の歩みが力強くなったことを実感できました。議会の歩みは止まりません！

令和7年1月26日（日）午後

「プレ懇談会」を リリックで開催決定

当日は、3グループに分かれてワークショップ形式での開催を予定しています。

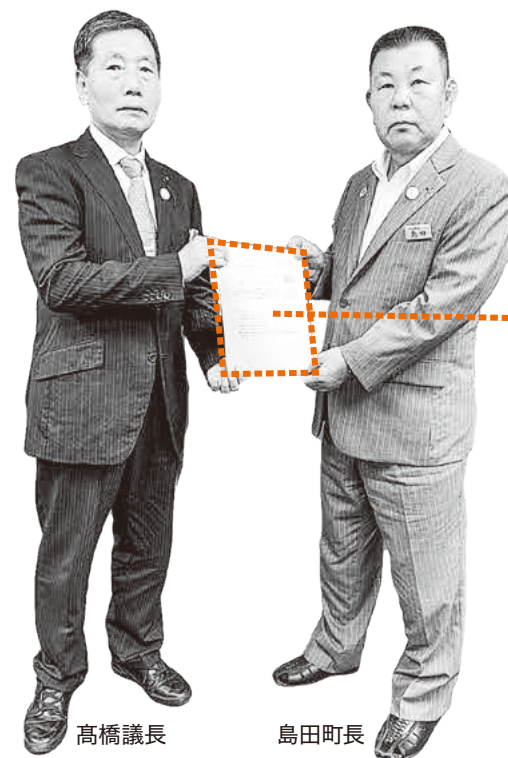
参加者が能動的・対話的に臨めるように企画していきます。聞くだけではなく全員が話し合い「分かる」だけではなく「分かち合う」ことを重視したいと考えています。

特別委員会の設置へ

「議員定数の見直し」 現状維持か削減か

現行の16人でいくか、削減するか。

将来人口や立候補のしやすさ・投票率等を考慮し、町民の皆さんの考えも踏まえ、任期中に一定の結論を見出せるように取り組みます。来たる12月定例会で関連の特別委員会を設置する予定です。



高橋議長

島田町長

町長に要望書を提出

要望書

要望1「道の駅リニューアル」

町民の期待と信頼に応えるよう、これ以上の工期延長や予算の増加については一層慎重に判断していただきたい。

要望2 今後実施される建設工事等

規模の大きな建設工事等が計画通りに実施できるよう、現場経験のある技術職員の配置など職員体制を構築するとともに、精通した職員の確保について一層努力をしていただきたい。

← P.2-3 参照

プレ懇談会の日程が決まり、いよいよ町民の皆さんとの意見交換会が実現します。
また「議員定数の見直し」についても、任期中に結論を出せるように話し合いを進めています。適正な人数をしつかり考えていきます。
そして、今次定例会では、道の駅リニューアル関連議案について様々議論を行いました（P2・P3 特集）。10月4日には議会から町執行部に対して「要望書」を提出しました。これも、16人の大きな一歩だと考えます。

シリーズ

16人の一歩!!

進み続ける議会

